

平成26年度「未来づくり説明懇談会」議事録（主旨要約）

□日 時	5月7日（水）午後7時～午後9時
□会 場	英比小学校体育館
□参加者	町側11人、地区側19人

1. 町民憲章唱和

2. 町長あいさつ

昨年度は、町制施行60周年を迎え、各種記念事業を展開しました。各事業が無事終わることができたのも、皆様方のご協力とご参加のおかげであり、共にお祝いできたことに、感謝とお礼を申し上げます。今年度は、「新たな阿久比町の建設の年」です。新庁舎や東部小学校校舎・中学校プールなどの建設、新水道タンク（高根配水場）から配水を始める重大な切り替え事業など大型事業が本格化します。「為さねば成らぬことを為す」覚悟で臨みたいと思います。また今年で3年目となります「住民税1%町民予算枠制度」にて採択された「わくわくアイデア事業」「わくわくコラボ事業」も住民の皆さんと協働で進められています。

平成26年4月1日現在、人口は27,537人です。第5次総合計画で掲げた平成32年度の将来人口28,000人に着実に近づいている状況です。

（1）平成26年度重点施策について

○新庁舎建設事業費6億6,467万円。建設場所は公民館南館跡地です。平成27年秋に完成予定。その後、新庁舎に隣接して町民ホールの建設に入ります。

○東部小学校校舎建設事業費3億3,769万円。建設場所は体育館南側です。

○阿久比中学校プール新築事業費2億2,548万円。建設場所は現在のバレーコート周辺です。

○名鉄阿久比駅バリアフリー化事業費2億円。エレベーター、トイレ改修事業などの町負担分です。

○町道3196号線道路改良事業費1億1,330万円。㈱デンソー阿久比製作所（草木）東、町道の渋滞緩和対策で今年度完成予定です。

○循環バス対策事業費として2,334万円。今年度は10月より本格運行が始まります。

○東部、草木小学校トイレ改修（設計）事業183万円。小中学校空調設備整備事業に続きトイレ改修を行います。

○住民税1%町民予算枠事業

わくわくアイデア事業（5事業）296万円。わくわくコラボ事業（14事業）566万円。

（2）平成26年度予算について

配布資料に基づき今年度の予算について紹介する。予算総額152億9,000万円。前

年度に比べ約2億3千万増となり過去最高額となりました。一般会計予算額は、93億7,100万円です。町民1人当りの税金は142,980円、町民1人に使用されるお金は340,541円で税金の約2.4倍です。

予算の主な使いみちとして、一般会計予算のうち総務費、民生費、衛生費、労働費、農林水産業費、商工費、土木費、消防費、教育費などの主要事業について資料をもとに説明する。

(3) 人口の動向について

全体では、陽なたの丘地区が増加していますので、増えていますが、地区によっては人口減や高齢化率が高くなっているところもありますので、このことについても検討していかなければならないと思います。

各地区の人口増減、高齢化率、少子化率について紹介する。

(4) シアトル親善交流事業について

中部国際空港近隣7市町長訪問団一員として平成26年4月22日から28日まで訪れたアメリカ合衆国ワシントン州やシアトル市などについて報告する。

3. 「住民税1%町民予算枠制度」について説明（政策協働課長）

わくわくコラボ事業・わくわくアイデア事業について

制度の概要説明及び募集要項に沿った各事業の説明及び応募促進講座の紹介をする。

4. 地区からの提言・質問事項についての主旨要約

質問①資源ごみ回収報償金交付単価を事前に教えてもらえないか。（板山）

答）阿久比町資源ごみ回収事業報償金は、2本立てとなっています。

1つは、資源ごみ回収時の分別及び指導、回覧等による分別収集の啓発及び収集場所の清掃、整理整頓などの費用として支払っているもので、単価は固定です。その単価は、紙類、布類、鉄類、アルミ類が3円/Kg、有価ビンが3円/本、雑ビンが60円/箱、ペットボトルが15円/kgとなっています。

もう1つは、資源ごみ売却に係るもので、売却単価については、毎月資源ごみを売り払った時価単価となっております。この単価は、市場原理に基づきますので変動します。売却した金額は、全てその地区に報償金として支払っています。

この2つを合わせた報償金を毎月15日ごろ郵送にて明細書を送付し、お知らせさせていただいています。（建設経済部長）

質問②陽なたの丘から板山地区に抜ける道路の交通量の増加に伴う事故防止及び安全対策について短期的な処置と根本的な対策を講じてください。（板山）

答）短期的な措置ですが、水路の改修、側溝の蓋かけなど具体的に大字として要望書を出してください。今年度は、白線の上に反射材を施工することを考えています。ただ側溝の蓋などは、蓋だけが飛び出してしまうようなところはかえってつまずいたり、車のタイヤが切

れたり、自転車では通行できなかつたりすることがあります。側溝の改修となると予算措置の都合もあり、早くても来年度以降となることがあります。防犯灯についても、どの電柱に必要なのか新規要望を出していただきたいと思ひます。

次に、根本的な対策についてですが、陽なたの丘から板山圃場整備地内を通り西尾知多線に出るルートのバイパス的な路線について、仮の都市計画道路宮津板山線として陽なたの丘から北は西尾知多線の飛驒運輸の交差点へ、南は矢高横川線へ接続する道路の計画があります。しかし、ご存知のとおり高低差が激しく実現としては難しいと思われまふので、もう少し実現可能なルートの見直しを考へておひります。いずれにしても、板山の皆様にもご協力をいただくことになりまふのでよろしくおひります。

また、旧西尾知多線福山川河川堤の拡幅には、片側が河川、もう一方は一部民家も立っていることから道路拡幅は相当困難であると思ひます。こちらも地権者さんのご協力をいただくことになりまふので併せてよろしくおひります。

通学路の安全についてですが、朝と帰りのルートを変へることにより自転車の左側通行ができると思ひまふので、関係各位の協議が必要になると考へておひります。その上で、白線や緑線など対応できる対策を考へまふのでよろしくおひります。(建設経済部長)

質問③英保育園の跡地利用で優良企業などあれば紹介していただきたい。(福住)

答) 近年、特に陽なたの丘などの園児数が急増していることから、城山保育園を継続開園するとともに、今後の園児数増加に対応するため、英保育園と北原保育園は休園とさせていただきました。

ご質問の英保育園を廃止する際には、地主であります大字福住さんにご相談をさせていただくほか、今回提言されました優良企業の紹介につきましても企業等から町内進出のお話がありましたらご紹介させていただきます。

なお、英保育園を廃止するまでは、町で敷地内の草刈り等維持管理させていただきますのでよろしくおひります。(民生部長)

質問④荒古申田池の町道西斜面の草刈で困っている。格安な業者を紹介して欲しい。(福住)

答) 申田池に係る町道 2161 号線の草刈につきましても、道路の路肩部分になりますので土木補修協力金で対応して下さい。西斜面の草刈は、所有者にて対応して下さい。

なお、町施設の草刈は、シルバー人材センターに依頼しておひります。(建設経済部長)

質問⑤図書館でパソコンを利用できるようにしてほしい。(福住園高台)

答) 阿久比町立図書館でのパソコンの使用は、学習室で周辺の方に迷惑をかけない場合に自己電源での使用を認めています。なお、東海市にはパソコン室がありますが、他の市町は阿久比町と同様な方法で認めています。(教育部長)

関連質問) 図書館でパソコンの使用を認めてほしいという質問ですが、自己電源ならいい

ということは知っていますが、自己電源では時間が足りなく切れてしまいますので、電源を使用させてほしいという質問です。東海市のように電源を用意してください。(福住園高台)

答) 質問の答えが違っていたようで申し訳ありません。東海市に現状を聞いて検討していきたいと思います。(教育部長)

質問⑥雨天時に予約なしで利用できる体育室の確保をお願いします。(福住園高台)

答) 町内における教育委員会所管の施設として、公民館を始めふれあいの森、スポーツ村等があり有料で利用できます。施設利用については、統一的な内容の条例、規則で利用日の3日前までに申請書の提出が必要となっております。ただし、過去に良好に使用した実績のある申請者の方には、規則のただし書きを適用しまして当日申請を許可することになっています。

また、遊ぶ場所としましては、民生部所管になりますが卯ノ山児童館をご利用いただければと思います。卯ノ山児童館は、原則月曜日を休館日としていますが、それ以外の平日や休日は9時から開館しています。(教育部長)

質問⑦「ふれあいの森」と「高台」の境界に「防災避難用出入口」の設置をお願いします。(福住園高台)

答) ふれあいの森側には、フェンスと擁壁があり地下には水道管が入っています。ここに避難用出入口を設けるにあたっては、フェンスの加工、スロープまたは階段の設置などの課題があります。また、災害時にフェンスや樹木の倒壊なども想定されますが、非常災害時の避難用出入口を確保する方向で検討したいと考えています。(総務部長)

質問⑧福祉活動の種類と地区ごとの福祉活動に対する補助金額を明示してください。(高根台)

答) 本町の、高齢者の支え合う取り組みとしましては、町が行っている宅老所、社会福祉協議会が行っている小地域福祉活動、またいきいきクラブが行っている友愛活動があります。

まず、町が行っている宅老所は、概ね65歳以上の、家に閉じこもりがちな高齢者を対象に、趣味活動や軽運動など週2回、ボランティア団体のご協力により各小学校区で開設しています。

次に、小地域福祉活動は、社会福祉協議会の事業で民生児童委員さんのご協力をいただきながら、行政区を基礎に住民の福祉活動を行っております。現在は、宮津団地、白沢台、大古根の3地区で、月1回のサロン活動や訪問活動に取り組んでいます。

次に、友愛活動は、いきいきクラブ連合会の会員による日常的な地域の支え合い活動で、現在、宮津山田、福住、福住園高台、高根台、坂部の5つのクラブで刃物研ぎ活動、お助

けマン活動、サロン活動などに取り組んでおります。

このように、それぞれの事業主体や対象者が目的により異なっていますので、ご理解のほどよろしく申し上げます。

次に、補助金の額でございますが、宮津宅老所は、家賃込みで年額1,576,000円、福住宅老所は、年額881,000円、草木宅老所は、家賃込みで年額1,530,000円、南部宅老所は、年額1,179,000円で、いずれもボランティア団体に委託しております。

小地域福祉活動は、社会福祉協議会から上限額年6万円を補助しております。

友愛活動は、いきいきクラブ連合会から上限額年6万円を補助しております。

次に、ご質問の借家の件でございますが、宅老所を民家で借家した場合の改修費、備品費、家賃等は、町で負担させていただきますのでよろしく申し上げます。(民生部長)

質問⑨町道新田福住線補修計画について聞かせてください。また、団地内一般道路整備をお願いします。(高根台)

答) 現在のところ補修計画はありませんが、今年度、国の支援により道路ストック総点検により、町道新田福住線のような町内の1, 2級町道を中心に道路舗装面の点検調査を行い、補修計画を作成する予定です。当該道路の耐用年数は、ほとんど過ぎており古い順ではなく痛みの状況を見て道路長寿命化計画を立てていく予定です。

また、現在痛みの激しいところにつきましては、長寿命化計画とは別に修繕で対応してまいりますので土木補修の申請をしていただきたいと思います。(建設経済部長)

関連質問) 当初の予定より交通量が増えたり、大きな車が通ったり痛みがひどいのですが、この道路(都市計画道路名古屋半田線)ができれば改善されるのですか。(高根台)

答) 新田福住線は、昭和58、59年ぐらいに造られたもので、30年ぐらい経っており、1級の町道でもありますので、今年から国の支援をいただいて道路の総点検をし舗装面などの悪い所を計画的に補修していきます。今年度全体で26.5kmの道路を総点検する予定です。(建設経済部長)

関連質問) 地区から出た要望と要約が違っています。新田福住線は、当初計画した交通量と現在の交通量が合致しているかどうかを教えてくださいという質問です。当初計画の構造では路盤がもたないのではないかと思います。耐用年数のことでもありますのでこれからの道路行政について教えてください。(高根台)

答) 交通量によって、A. B. C. D交通というように道路の耐久圧を決めています。阿久比町の場合、メインになる道路がB交通程度、その他がA交通で設計されていますが、新田福住線は、おっしゃられるとおりのほかに交通量が多く舗装面の痛みが激しいのですが、今回補修計画を立てる際CBR試験をして舗装厚を決めていきます。(建設経済部長)

関連質問) 交通量は把握していますか。交通量に対応して構造を決めると思いますが。(高根台)

答) 交通量や路盤の耐久性などすべてを勘案し決めていきたいと思えます。(建設経済部長)

質問⑩都市計画道路名古屋半田線の早期建設を要望します。(高根台)

答) 当該道路については、主要地方道名古屋半田線のバイパス道路として、愛知県の道路事業で施工されているところでもあります。町としても早期着工早期完了を願っているところですが、現在東浦町緒川地内の県道知多刈谷線との交差点までを施工しております。施工をする知多建設事務所に聞いたところ、本路線は北から施工しており、東海市内に未施工箇所が存在しているので、そちらを施工してからになると聞いております。

よって、現在のところ町内の着工時期は未定であります。県との折衝については、毎年7月に知多建設事務所や愛知県庁、8月に愛知県議会や中部地方整備局へも陳情しております。また、国土交通省や財務省、地元選出国會議員へも陳情を行っております。

また、愛知県によりますと都市計画道路名古屋半田線、福住地内においてある程度まとまった面積の用地売却の話があり、今年度用地の先行取得をすると聞いております。(建設経済部長)

関連質問) 都市計画道路について、3月の議会だよりでは何も決まっていなかったということでしたが、先ほど大きな用地買収の話がありました、一歩前進したということでしょうか。(高根台)

答) 都市計画道路名古屋半田線は、まとまった用地の買収申し出があったということで、県としてはチャンスととらえ、道路事業で買う訳ではありませんが先行取得ということで愛知県名義にすれば、道路事業で買い替えできるため前進したと考えています。(建設経済部長)

質問⑪空き巣被害が多発しているため防犯対策強化を願います。(高根台)

答) 被害情報については、あんしん防災ねっと、安全安心メルマガ、半田警察署地域安全情報を通じまして、登録者の方に空き巣被害発生などの情報を提供しています。また、防災交通課に防犯に関する回覧資料がありますので、相談いただければ資料提供させていただきますのでよろしくお願いいたします。

今年度、福住中峯交差点に防犯カメラを設置する予定です。これによりある程度の犯罪抑止につながればと思えますが、地域においても防犯パトロールを積極的に行い犯罪の無い地域づくりを進めていただきますようお願いいたします。(総務部長)

質問⑫各地域の実情により地区ごとの防災対策を構築したらどうか。(高根台)

答) 昨年内閣が公表した南海トラフ巨大地震による被害想定で、本町においては建物被害が最大値約2,800棟、うち地震火災による焼失が約600棟と予想されており、ご提言のとおり大規模災害時には高根台地域だけでなく町内各所で火災等が同時発生し、消防阿久比支署や消防団の支援が難しい状況が考えられます。

そこで町としましては、災害時等の初期消火活動用として可搬式小型ポンプ積載台車を購入配備することを計画し、本年度3モデル地区の自主防災会のご協力のもと火消し隊を組織していただき、訓練活動等を実施して実績を報告いただくこととしておりますのでよろしくお願いします。(総務部長)

5. 参加者との懇談

《町政全般に関して意見交換》の主旨要約

質問) 大府市の住民が阿久比町の里山を散策していた時、畑仕事をしていた私に話しかけ、阿久比町の里山は自然豊かですが、ゴミの山ですねと言っていました。阿久比町民として恥ずかしい思いをしました。町民憲章にホタル飛びかう豊かな自然を守りますとありますし、他市町の住民に言われたくないと思いました。私は、豊田市、瀬戸市などで里山ボランティアをし、東浦町でもNPO活動していますので、阿久比町でも活動ができる場があればと思います。(福住園高台)

答) 是非とも住民税1%町民予算枠制度を使って、阿久比町の里山を守る仲間を集めて組織をつくっていただきたいと思います。(町長)

ゴミの問題は、悩ましい問題です。高根湿地など人目に付かないところにテレビなどが捨てられており、町としては、環境監視員により頻繁に軽トラックで走って監視していますし、ゴミゼロ運動もやっていますので、そのボランティアも皆さんにお願いしたいと思います。不法投棄で気が付いたときは、建設環境課にご連絡いただければ環境監視員が確認しますのでよろしくお願いします。(建設経済部長)

質問) まちづくりにむけた提言、質問は事前に提出しているのですが、この会場で回答を付けて文書で配布してもらえないか。

また、先ほど気になったのですが、高根台の質問で用地買収ができるので、一步前進といていましたが、名古屋半田線が毎年計画的に用地買収し、その後設計に基づき工事していくのか、それともたまたま用地を売りたいという人がいたから先行投資で買っただけで、毎年続けていく訳ではないということでしょうか。議会の一般質問の回答では、いつになったらできるのだろうという回答ばかりでしたが、今の回答では一步前進ということですが、今後継続的にできるという訳ではなさそうなのですが、いかがですか。(板山)

答) 質問と回答を事前に印刷し配布するだけでは、皆様にお集まりいただく意味が半減してしまうのではないかと思います。顔を合わせてできるだけ誠意のある回答をしたいと町側は考えています。もちろん要望していただいてもできないものはできないという回答になりますが、できるだけ前向きに考えていきたいと思っています。また、回答については、幹

部で検討を重ねており、本日の午前中も行いました。そのため事前に印刷して回答することは差し控えたいと思いますのでよろしくお願いします。(総務部長)

質問) 事前提出の質問事項が省略されすぎているので、その辺をもう少し何とかありませんか。(高根台)

答) 要約の際、省略しすぎて本来の質問の趣旨と変わってしまったというご意見がありましたので、注意して改善したいと思います。(総務部長)

質問) 要約することにより、質問の内容が変わっています。これは要約とは言えません。気を付けていただきたいと思います。(高根台)

答) 次回からは、いただいたままの提言事項をそのまま読んで回答も作りたくと思いますのでよろしくお願いします。(総務部長)

説明) 都市計画道路買収の経過を説明します。道路はすぐにでもできるという話でしたが、実際は名鉄が事前に道路用地となる予定の土地を持っておりましたが、昨年測量し、今年買収の話ができました。(高根台)

答) 用地買収についての県の話としては、25、26年度で買収したいそうですが、道路事業としては採択されていないので、愛知県名義にし、いざ道路事業に移ろうとすると後は工事を始めるだけの状態であり、事業自体は長い期間が必要ではありますが実感としてはかなり進んだのではないのでしょうか。(建設経済部長)

質問) 阿久比町内の都市計画道路用地は、何年後に買収が終わるのですか。道路が完成するのはいつ頃になるのですか(高根台)

回答) 県は、北の方から実施しており、県に聞いてもわからないという答えでした。(建設経済部長)

質問) 高根台が出した地区ごとに防災対策をとという質問は、どこか防災のモデル地区をつくって横展開していく。具体的には、高根台のように高い所にある地区では、進入路が寸断されるとか、消火用水の圧力がなくなってしまうのではないかと危惧されます。他地区では、基幹道路に接した地区は大渋滞の対応、河川に面したところなどモデル地区を選定して防災対策を検討し、それを横展開していくことが必要ではないかということで質問しました。高根台の実情は、貯水槽が団地全体で4カ所ありますが、給水ポンプは1台。火災発生時に断水したときにどのように対応するか高台のモデルになるのではないのでしょうか。地区だけに任せるのではなく、町として専門家を交えた検討をする必要があると思いますがいかがでしょうか。(高根台)

答) 地区に特化した対応が必要ではないかという質問だと思いますが、高根台の水利のことだと考え調べましたが、今おっしゃったとおり貯水槽が4カ所、消火栓が37カ所、消火栓ボックスが7カ所あるということで、これを地図に落とし付けて円を付けると高根台の住居は全部網羅しております。それに加え調整池が南北にありますので、通常の火災水利としては十分にあります。

東日本のような大災害があった場合は、高根台だけではなく町内全域が配水池からの水は緊急遮断弁が働いて断水しますので、水はどこも足りなくなります。そのことを考えますと、調整池や防火水槽などがある地区は、まだ安心ですが実際の災害になると消防車も消防団の車も足りなくなります。初期消火が重要になりますので、各ご家庭に消火器を設置してください。生活用の水も3日分各家庭で確保していただくことを国が提唱していますのでやっていただきたいと思います。

また、地区ごとの防災対策が必要ではないかということですが、おっしゃるとおり土地の形態によってどのような方法がいいのか研究していきたいと思いますのでよろしく願います。(総務部長)

提言) ため池や貯水槽はありますが、給水ポンプが自主防災会で持っている1台しかありませんし、今回検討していただいている小型可搬式ポンプを仮に導入したとしても、実際にため池や貯水槽がせっかくあるのに即利用できるか考えると、給水ポンプ、ホースが必要ですし、貯水槽が4カ所あってもその間に家屋が倒壊した場合は、機動力を発揮できません。アイデアとして、貯水槽の上に倉庫を置いてそこに給水ポンプを置くとか、ホース格納箱を置くなど具体的な検討をして、住民の力でまず初期消火をするという体制を作ることが必要ではないかと思います。昨年もこのような話をしたのですが、補助金の中でやってくれということでしたが、町として全体的な防災対策はどうあるべきかということに重点をおいてご検討いただきたいと思います。細かいところまで地域にあった防災計画をお願いしたいという提言の形にしたいと思います。(高根台)

答) おっしゃることはよくわかります。これは高根台だけではなくおそらく阿久比団地や旧集落でも同じことをお考えだと思います。そのため、今年はまず可搬式の3台のポンプ。これによって吸い出すことができますので、威力は上がると思います。それから蛇籠を投入して池、防火水槽からも水を取れるということで、一度これを使ってみたい。そして、今いただいた提言のように阿久比町としても、まず器材はどれぐらいの能力があるのか、それがどのような地区で効果があるのか、3地区の自治会に試していただきたい。多くの地区で手が上がれば抽選になります。それが良い結果を出せば、予算を付け進めることにより地区へおろすことができます。ただ、怪我があってはいけませんので取扱い等についていろいろな訓練を義務付けます。地区によって水利に近いところに設置場所を考えるなど一歩、一歩課題について町も目を向けていきます。また残念なことに、この地区の消防団第2分団はエリアが広いのに団員が少なく6人しかいません。消防車を2台出そうにも出せない状況ですので、火消し隊とは別に消防団にもご理解をいただきたいし、機能別消防団も作ったのですが、これについても改良を加えていく中で考えていきます。

私たちは、大震災の時は大火災を恐れている立場で防災対策を進めておりますので、い

ただいたご意見を参考にしながら頑張っていきますのでよろしくお願いします。(町長)

質問) 友愛活動を町で一本化していただきたい。地区全体が一体になってその福祉活動をやっていくように、社会福祉協議会に任せておくのではなく検討していただきたい。もう一つ、空き巣被害について、高根台は非常に多くて困っているが、対策がわからないので、役場で他市町はどのような対策をしているのか調査、情報収集していただき、よい例があれば各地区に流してほしい。以上の2点をお願いします。(高根台)

答) 半田警察署長とお話する機会がありまして、半田署は阿久比がやっている防犯カメラの効果があるということで、他の市町にこれを勧めています。その一つとして、半田市の青山地区は、半田市が付けたのではなく愛知県警察がこの地区は犯罪が多いということで設置しました。ですから県警が半田市に貸与しているという言い方をしていました。そのことから、防犯パトロールと防犯カメラ、特にカメラについては評価を得ています。阿久比町は、これを早めに行い大きな予算は掛けられないので徐々に増やしています。設置する場所についても、地区の皆さんと相談していきながら進めますが、空き巣はそれをかいくぐってやってきますので防犯については力を入れていきます。そのような話し合いは、半田警察署を通して他市町の状況を聞きながら進めますが、ご要望としては十分受けたまわっておきますのでよろしくお願いします。(町長)

友愛活動について、町全体で推進していくため社会福祉協議会のバックアップをしろということだろうと思います。しかし、これはいきいきクラブ連合会のクラブ活動として行っています。いきいきクラブの加入は、48.5%ぐらいです。また、地区によっては、いきいきクラブがない所がございます。ですからなかなか難しい問題もありますが、事業自体はいいことですので、クラブに推進するように社会福祉協議会を通じて行っています。ただし、会員の活動であるということだけはご承知願いたいと思います。高根台のようにいきいきクラブの会員以外も受け入れている地区もありますが、社会福祉協議会からはこれはあくまでもクラブ活動だからクラブに入っている人だけが対象だと伺っております。ですから、会員でない方もみえますので小地域福祉活動を行政区で行っていますが、これは加入、未加入は関係ありませんので、社会福祉協議会はこれにも力を入れていきます。(民生部長)

質問) 地区全体がまとまって、若者から高齢者までサロンだけでなく、これからはいろいろなことを地域全体の友愛活動として進めた方がいいと思います。だからいきいきクラブの会員のためだけにやらしておけばいいということではなく、困り事相談やお助けマンなどをやろうとした時、あちらこちらでは弊害がありますから一つの大きな友愛活動として町が主導権を持っていただきたい。(高根台)

答) 今、地域福祉計画を作っています。これは、行政だけでなく2025年問題といういわゆる団塊の世代が75歳以上になるということで厳しい時代を迎えます。おそらく公的援助だけではできないかと思います。これに立ち向かっていくのが、自助だとか互助といったものですとか、社会福祉協議会、いきいきクラブ、NPOなどが全体でみなさんを支

えあう計画づくりをしています。その作成にあたる作業部会では、そういった団体の方もみえますので、みなさんのご意見を聞きながら取り組んでまいりますのでよろしくお願い致します。(民生部長)

要望) 質問、提言の回答をこの書面に書いて出すことは、時間の都合でできないと言っていたが、板山の資源ごみの単価を事前に教えてもらえないかという質問などは、そんなに時間がかかることではないはず。だから、そういうのに時間を費やし、時間が来たから質問は受け付けませんというのはおかしいのではないですか。また、質問の主旨と答えが食い違っているから、事前に回答をつけておいた方がいいのではないかとっているのです。(板山)

回答) そのことについては、厳粛に受け止め今後の検討課題とさせていただきます。(事務局)

6. 閉会あいさつ

本日は、貴重なお時間をありがとうございました。私どもも精一杯、努めてまいりますので、今後ともよろしくお願い致します。

以上で平成26年度未来づくり懇談会を終了します。(副町長)